

# SPORTS LEGACY Report 2016

東京マラソン財団 「スポーツレガシー事業」のご報告

Dream



スポーツの  
**夢**

強化育成

アスリートの強化  
ジュニアアスリート育成  
キャリア支援

Environment



反り地点  
Round Point

コース  
course

スポーツの  
**礎**

環境整備

スポーツ施設などの  
環境整備

Expansion



スポーツの  
**広がり**

普及啓発

スポーツ大会の支援  
及び普及啓発

Contribution



スポーツの  
**力**

社会貢献

スポーツイベント等を  
通した社会的課題  
解決への試み

**SPORTS  
LEGACY**

TOKYO MARATHON FOUNDATION



● ● ● ●  
**スポーツレガシーとは**  
● ● ● ●  
What's the SPORTS LEGACY Program ?

近年、スポーツへの期待が高まる中、スポーツそのものが持つチカラにも関心が高まっています。競技スポーツやレクリエーションスポーツといった枠組みを問わず、「スポーツ」が起点となって、21世紀の東京そして日本に「明るい未来へとつながるレガシー」を遺していきたい。そんな想いから「スポーツレガシー事業」は始まりました。「スポーツが後世に遺せるものは何か」について語り合い実践する場を提供することで、スポーツを軸とした新しいライフスタイルを享受できる社会の実現を目指します。

スポーツの夢 強化育成



ダイヤモンドアスリート13人が参加

若いアスリートを強化育成する「リーダーシッププログラム」

公益財団法人日本陸上競技連盟

2020年の東京オリンピックにおいて特に活躍が期待されるタレント(才能)をもった競技者(原石)の強化育成を、2015年11月以降、各研修会や栄養サポート面でサポートしています。



監修:スポーツレガシー委員 為末 大(元プロ陸上選手)



山下 潤 (福島・筑波大学1年) 100m/200m



犬塚 渉 (静岡・順天堂大学1年) 100m/200m



北川 貴理 (福井・順天堂大学2年) 400m



岩本 武 (京都・順天堂大学2年) 400m/400mH



サニブラウン・A ハキーム (東京・城西大学附属城西高校3年) 100m/200m



平松 祐司 (京都・筑波大学2年) 走高跳



佐久間 滉大 (神奈川・法政大学2年) 走高跳



橋岡 俊輝 (東京・八王子高校3年) 走高跳



江島 雅紀 (神奈川・神奈川県立長岡高校3年) 棒高跳



池川 博史 (兵庫・滝川第二高校3年) やり投



藤森 菜那 (静岡・明治大学1年) 100mH



高松智美ムセンビ (大阪・薫英女学院高校2年) 1500m



北口 優花 (北海道・日本大学1年) やり投



20,000部を制作

指導者に向けたリーフレット「トップアスリートへの道」を発行

公益財団法人日本陸上競技連盟

「一人でも多くの競技者に、少しでも長く陸上競技を続けてもらいたい」という意図で、競技者育成に関する方針を示したリーフレット「トップアスリートへの道」が、2016年5月25日付で発行されました。全国で陸上競技に関わっている指導者、中学・高校の全国大会、各県で実施される小中学生向け講習会などで広く配布されます。

その他、日本陸上競技連盟の主催事業である「ハイパフォーマンス養成」・「U-19オリンピック育成競技者 海外合宿」が実施されました。



寄付者など31名が参加

寄付者を「セイコー ゴールデンランプリ陸上」へご招待

公益財団法人日本陸上競技連盟

寄付者およびその同伴者を含めた31名を、国内外からトップアスリートが集う「セイコーゴールデンランプリ陸上2016川崎(2016年5月8日)」へ招待しました。

スポーツの広がり

普及啓発



合計約480人の小学生が参加

小学生を対象とした「ミニ東京マラソン」の開催

一般財団法人 東京マラソン財団

江戸川区立二之江第三小学校、江東区立数矢小学校でスポーツの夢をテーマにした特別授業やトークショーや、ミニ東京マラソンを実施しました。

スポーツの力 社会貢献



小中学生663名が参加

希望郷いわて国体冬季大会を開催

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会実行委員会

小中学生による都道府県応援団、オリンピック・パラリンピックに出場した岩手県出身者によるデモンストラレーションやエキシビションを実施いたしました。



10団体へ助成金交付

障害者スポーツ競技団体応援事業

公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

障害者スポーツのさらなる発展のために、右記10団体を対象に助成金として交付されました。

支援先団体

- 東京ボッチャ協会
- 東京車いすテニス協会
- ヨットエイド東京
- 東京都知的障がい者サッカー連盟
- 東京都ゴールボール連絡協議会
- 東京都電動車椅子サッカー協会
- 東京都グランドソフトボール連盟
- 東京身体障害者卓球連盟
- 東京都ローラースポーツ連盟
- 東京都IDバスケットボール連盟

Message [参加者メッセージ]



室伏 広治さん (元男子ハンマー投げ日本代表)



大島 めぐみさん (元女子マラソン日本代表) チャリティ・アンバサダー



伊藤 華絵さん (元競泳日本代表) リーダーシッププログラムゲスト講師



岩本 亜希子さん (元ボート日本代表) リーダーシッププログラムゲスト講師



芦田 創さん (リオ・パラリンピック代表/陸上競技)



M高史さん (ものまねアスリート芸人)

今まで絶対には無理だと思っていたことにチャレンジしたいと思い、申し込みました。  
44歳 男性

マラソン及びスポーツの普及に一企業人として貢献したい。子供たちに見てもらいたい。  
48歳 男性

フルマラソンは初めてなので、お客様や友人から驚かれ、心配もされています(笑)。でも、絶対に完走して、頑張ることや諦めないことの楽しさを挑戦する面白さを伝えたいです!  
31歳 女性

今回の寄付を通して、2020年の東京オリンピックにつながるように、子供達に夢を与えられるような機会が創造されることを願っています。立ち上がれニッポン!!!  
40歳 男性

ラグビーのワールドカップを見ても強い日本であれば、日本中が一つになって応援できます。東京オリンピックに向けて強い日本、スポーツ人口の増加に役立ててください。  
51歳 男性

東京マラソンから東京の良さを世界に発信しましょう! この道は東京オリンピックに続くかも。明るく、仲よく、元気よく今日もみんなで頑張ろう!!  
51歳 男性

自分自身に完走の目標を掲げ、多くの人への励ましや力になれば、と思います。  
26歳 女性

SPORTS LEGACY 寄付実績

■東京マラソン2015  
寄付304件  
寄付金額20,435,059円

■東京マラソン2016  
寄付291件  
寄付総額29,710,312円

累計595件  
累計金額50,145,371円

## 2016年度実施予定プロジェクト



### 若手アスリート リーダーシップ育成プログラム

公益財団法人日本陸上競技連盟

世界を舞台にリーダーシップを発揮し、子どもたちの憧れとなるようなスター選手の育成をサポートします。



### キッズアスレティックス × 東京マラソンスタイル

日本キッズアスレティックス協会(一般社団法人キッズアスレティックス・ジャパン)

子どもたちのスポーツ基礎力を高めるとともに、陸上競技への関心が高まるようサポートします。



### Viva! 障スポ!! (障害者スポーツ振興プログラム)

公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

障害者スポーツ体験報告コンテンツの制作・発信、障害者スポーツの観戦、関連メディアの改善・レベルアップなど、障害者スポーツ普及のための施策を実施予定です。



### 車いす陸上チャレンジサポート

一般社団法人ウィルチェアアスリートクラブ ソシオSOEJIMA

車いす陸上体験教室に参加した方が、実際に競技を続けられるようにサポートします。



### ランニングコース整備

ランナーが気軽にランニングを楽しみ、仲間とともに継続できる環境の整備をサポートします。



## スポーツレガシー事業運営委員会のご紹介

委員長

**早野 忠昭** Tadaaki Hayano

東京マラソン財団事業担当局長 / 東京マラソンレースディレクター

東京マラソンチャリティで集まった人々の想いを基盤としながら、「みんなの手で創り出し、つないでいくレガシー」というコンセプトを掲げ、「スポーツが後世に残すもの」つまりスポーツの「レガシー」の創造と継承を、東京マラソンのミッションとして取り組んでいきます。東京オリンピック・パラリンピックを機に、私たちの生活が豊かで幸せなものになったと実感できるように、ぜひスポーツレガシー事業を応援してください。

委員

**為末 大** Dai Tamesue

元プロ陸上選手

今回のプログラムを通じて、日本のアスリートが人間的に成長し、引退後も含めその知見を生かしてスポーツだけではなく国際社会でリーダーシップを発揮してくれるはず。世界に影響を与える次のスポーツリーダーを育てる事が最も重要なレガシーだと私は考えます。

委員

**大嶋 康弘** Yasuhiro Oshima

日本陸上競技連盟 事業部長

委員

**関口 尚志** Hisashi Sekiguchi

東京都オリンピック・パラリンピック準備局スポーツ推進部調整課長

事業についての詳細・お問い合わせはこちらから

**SPORTS LEGACY**  
TOKYO MARATHON FOUNDATION

スポーツレガシー事業

公式ウェブサイト <http://www.marathon.tokyo/sportslegacy/>

スポーツレガシー事業は、東京マラソン2017チャリティの寄付先事業の一つです。



**CHARITY**  
TOKYO MARATHON 2017

東京マラソン2017チャリティ 公式ウェブサイト <https://www.runwithheart.jp/>

お問い合わせ事務局

TEL 03-5474-2091

E-MAIL [info\\_charity@tokyo42195.org](mailto:info_charity@tokyo42195.org)

東京マラソン2017 公式ウェブサイト

<http://www.marathon.tokyo/>

発行: 一般財団法人東京マラソン財団

2016年7月

